

令和5年度 第9回豊田市藤岡南地域会議 議事録

| | | | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 開催日時 | 令和5年12月19日(火) | 開会 | 閉会 |
| | | 19時00分 | 20時5分 |
| 会場 | 藤岡南交流館 多目的ホール | | |
| 出席者 | 委員 14名出席(欠席者:大森委員、平野委員、森井委員、森下委員) | | |
| | 藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、中村 | | |
| | 武田市議、梅村藤岡南交流館長 | | |
| 次第 | 1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) 諮問「第9次総合計画の方向性について」答申に向けた検討 4 市への提言に関する回答について 5 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など) 6 事務連絡 (1) 地域課題解決事業「防災 SAKURA が咲くまちづくり事業」 (2) 第2回代表者会議の開催 | | |

■議事(要約)

3 議事

(1) 諮問「第9次総合計画の方向性について」答申に向けた検討

「藤岡南地区だからこそできる実現可能なまちづくりの姿・役割」でまとめた意見に、答申のポイントを踏まえ、「答申書(案)」を最終案としてまとめた。次回定例会では、答申書の授受を行う。

主な意見

答申書(案)「都市構造」について

- ・市外を跨いで縦断だけでなく、市内近隣の他地域との往来がしやすいよう、「つながるまちづくり」をイメージした横断しやすい方法、移動手段も必要ではないか。
- ・愛知県緑化センター及び昭和の森の磨き上げは、市から依頼することで動いてもらえるのか。県と市が連携を強化し、活動主体を支援することが重要ではないか。

答申内容(案)「藤岡南地区内につながる【生活(居住)】」

- ・両親・御自身家族のみだけでなく、孫を含めた家族の生活が「つながる」とよい。表現として「2世帯家族」ではなく、「3世代家族」としたらどうか。
- ・行動の深化では、祖父母が孫の世話をし、「社会常識を教える」ではなく、家族がお互いに学び合うスタイルになるとよいので、「共に考える」と修正したらどうか。

4 市への提言に関する回答について

9月21日付け藤岡南地域会議からの提言に対し、今年度から地域課題解決事業『多世代交流拠点「ふじなんBASE」発掘事業』として実施していく旨の回答があった。

5 報告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

第3回選考委員会の報告を行った。

【今後の開催予定】

第10回地域会議（1月30日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）